

感謝状

NPO個人遺伝情報取扱協議会 殿

平素より、経済産業行政に対し御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

3月11日に発生した東日本大震災、そしてそれに続く東京電力福島原子力発電所の事故は、未曾有の大災害となっております。着の身着のまま避難した人々は、寒さの残る被災地において、生活必需品の十分な確保もままならない、厳しい生活を余儀なくされておりました。

このような中、貴団体を始めとする500を超える団体・企業の御厚意により、多くの支援が被災者の元へ届けられました。一本のろうソクが明かりを灯し、一枚の毛布が寒さを凌ぐ手だてとなるなど、貴団体の支援は大きな力となって、被災地の生活を支えておられます。貴団体の、尊く、そして温かい思い遣りの気持ちは、人々の生活だけでなく、悲しみと不安で冷え切った心を優しく支え、温めたことでしょう。

貴団体の多大な御協力に対し、改めて深く感謝申し上げます。

避難を余儀なくされた被災者は、まだまだ多くいらっしゃいます。復興に向けて、さらに困難な状況が生じることも予想されます。したがって、引き続き国民が心を一つにし、真に実効性ある被災地支援を継続することが必要となっております。経済産業省も引き続き力を尽くしてまいります。貴団体のお力添えも必要不可欠です。貴団体におかれましては、引き続き、温かい御心遣いとともにご協力を賜りますようお願いいたします。

平成23年5月

経済産業大臣

海江田万里